

## 教職員が子どもたちと向き合う時間を確保し

## 質の高い学校教育を実現するために

# 学校における働き方改革を推進しています

鈴鹿市教育委員会では、教職員が心身ともに健康で子どもたちと向き合い、質の高い学校教育を行うことを目的に、学校における働き方改革を推進しています。これまでの取組により改善傾向にありますが、依然、長時間勤務の教師が多く、学校における働き方改革を一層推進する必要があります。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

### 鈴鹿市教育委員会の主な取組

- 校務支援システムによる出退勤時間や時間外労働時間等の管理
- ICT を活用した授業や教材等のデジタル化
- 端末を使用したアンケートの実施や欠席連絡
- 教職員研修や会議等のオンライン化
- 会議時間の短縮
- 定時退校日や部活動休養日、学校閉校日の設定  
※設定は各学校により異なります。
- 上限時間に基づく時間外労働時間等の目標設定
- 授業時数、登下校時間の見直し
- 学校行事や教育活動の精選と見直し
- 鈴鹿市運動部活動指針の徹底
- 専門家や外部人材の活用

※介助員、支援員、学習指導員、学校ボランティア、部活動指導員、スクールカウンセラー、  
スクールライフサポーター、外国人指導助手、スクール・サポート・スタッフ 等

#### 市内一斉定時退校日

10/9(水)、12/4(水)、1/15(水)

### 保護者・地域の皆様へのお願い

- 勤務時間外は、各学校の実情に応じて、留守番電話対応の時間帯を設定しています。事件・事故等、緊急な場合は、お子様の生命を守るため、警察や救急、消防等へご連絡ください。勤務時間は概ね 8:25~16:55 です。学校により異なります。
- 児童生徒の登下校時の見守りや、学習活動の支援、環境整備等、引き続き、ご協力をお願いします。
- 地域と連携した活動や行事について、学校や地域の状況を踏まえて、教職員の役割や参加体制を見直しています。